

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、血液内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 免疫性血小板減少症に対するのアバロンボグ治療の臨床的特徴及び予後予測因子に関する後方視的解析

[研究対象者]

1980年1月～2026年2月までの間に血液内科にて免疫性血小板減少症と診断され、血液内科でアバロンボグによる治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身体情報、診断名、治療内容、検査結果（血液検査、骨髄検査、画像検査）、既往歴、現病歴、合併症、併存疾患、転帰等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

免疫性血小板減少症に対するのアバロンボグ治療による臨床的特徴を解析し、その治療効果や長期成績などを通して免疫性血小板減少症に対するより良い治療法を研究することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2031年2月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 血液内科 教授 瀬尾 幸子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 血液内科 石山 みどり

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）